



建築物総合環境計画概要書 新築

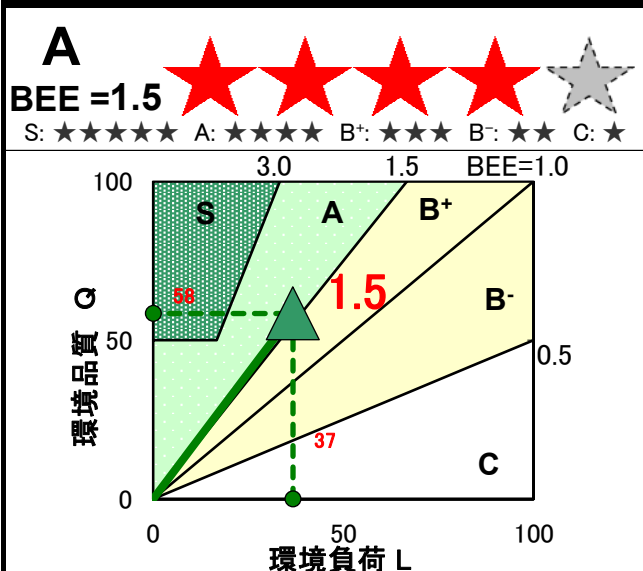
■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

1-1 建物概要

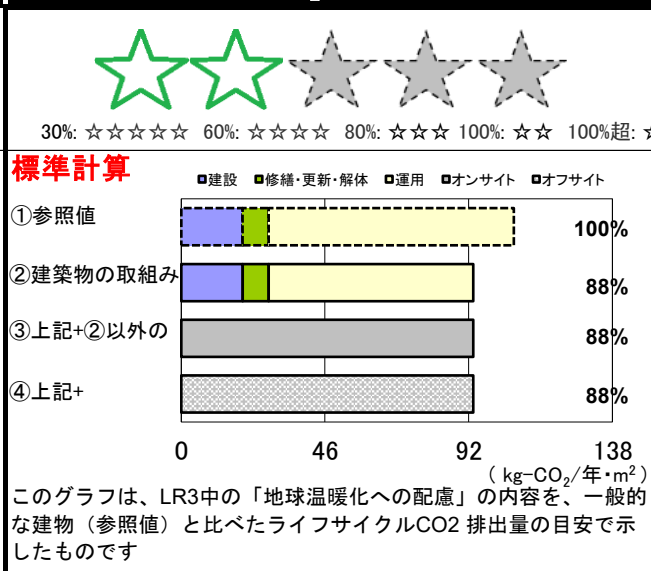
建物名称	(仮称)東淀川区菅原6丁目集合住宅 新築工事		
建設地	東淀川区菅原6丁目		
建築用途	共同住宅		
建築主	JR西日本不動産開発(株)		
設計者	(株)IAO竹田設計		
敷地面積	4,915.45	m ²	
建築面積	2,295.92	m ²	
延床面積	19,821.26	m ²	
構造/階数	RC造	/	地上15階
完了年(予定)	2028年1月		

1-2 外観

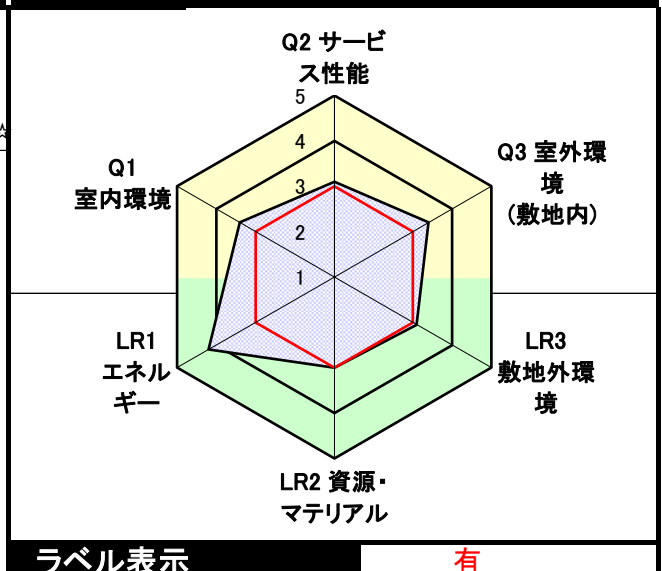
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



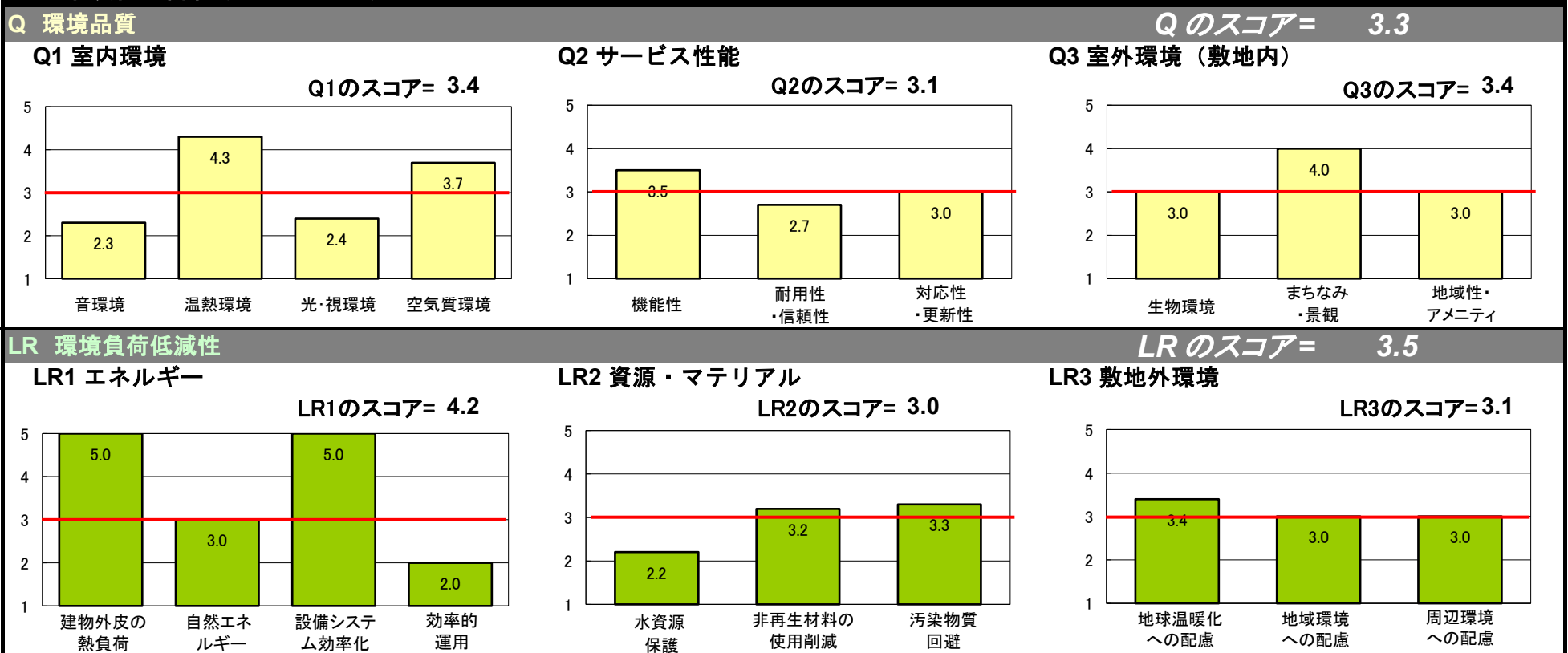
2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 設計上の配慮事項

総合 外皮性能の向上による室内環境の快適性や空地部分の緑化による景観形成など、総合的な環境性能に配慮した計画である。		その他 -
Q1 室内環境 外皮性能は日本住宅性能表示5-1断熱等性能等級5を満たす計画とすることで温熱環境を向上させ、また、F☆☆☆☆の建築材料を全面的に採用するとともに、居室面積の1/8以上の開閉可能な窓を確保し、自然換気性能の向上に配慮した。	Q2 サービス性能 各住戸にGbitクラスのプロードバンドを整備し、機能性を向上させた。	Q3 室外環境 (敷地内) 空地部分の積極的な緑化など、良好な景観形成に配慮した。
LR1 エネルギー 適切な断熱材を施し外皮の熱負荷抑制に努め、また高効率給湯器(エコジョーズ)やLED照明など設備システムの効率化を図り、省エネルギーに配慮した建物とした。	LR2 資源・マテリアル ノンフロン断熱材を採用し、汚染物質含有材料を使用回避するとともに、リサイクル材を使用し、資源の有効利用を心がけた。	LR3 敷地外環境 設備の省エネ化によりライフサイクルCO ₂ 排出率を抑制し、地球温暖化へ配慮した。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.5

ラベル表示



環境性能		評価点
(1)CO2削減		3.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮	3.4
配慮事項	ライフサイクルCO2排出率を参照値より抑制し、地球温暖化への配慮をしている。	

環境性能		評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策		3.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能		概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出	3.0
Q3 / 3 /3.2/	敷地内温熱環境の向上	4.0
LR3/ 2 /2.2/	温熱環境悪化の改善	3.0
配慮事項	敷地内には適切に緑化を施すことで地表面温度上昇を極力抑える計画とした。	

環境性能		評価点
(3)建物の断熱性		5.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制	5.0
配慮事項	外皮性能として、日本住宅性能表示5-1断熱等性能等級等級5を満たす計画とし省エネルギーで快適な室内環境を整えられるよう努めた。	

環境性能		評価点
(4)エネルギー削減		5.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化	5.0
配慮事項	適切な断熱材を施し外皮の熱負荷抑制に努め、また高効率給湯器やLED照明など設備システムの効率化を図り、省エネルギーに配慮した建物としている。	

省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	適合
--------	----

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4（相当）以上、非住宅部分が1.0以下であること
※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること（新築時）
（基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること）

外皮性能	住宅部分（品確法等級）	非住宅部分[BPI][BPI _m]	
	等級4を超える（相当）	-	
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEIm]	住宅部分[BEI]	非住宅部分[BEI][BEIm]
	0.80	0.80	-